News Release 九州電力 HITACHI

2025 年 12 月 22 日
九州電力株式会社
株式会社日立ビルシステム

九州電力と日立ビルシステムが業務提携契約を締結しました

EV を活用したマンション向けエネルギーソリューションの共同提案を開始

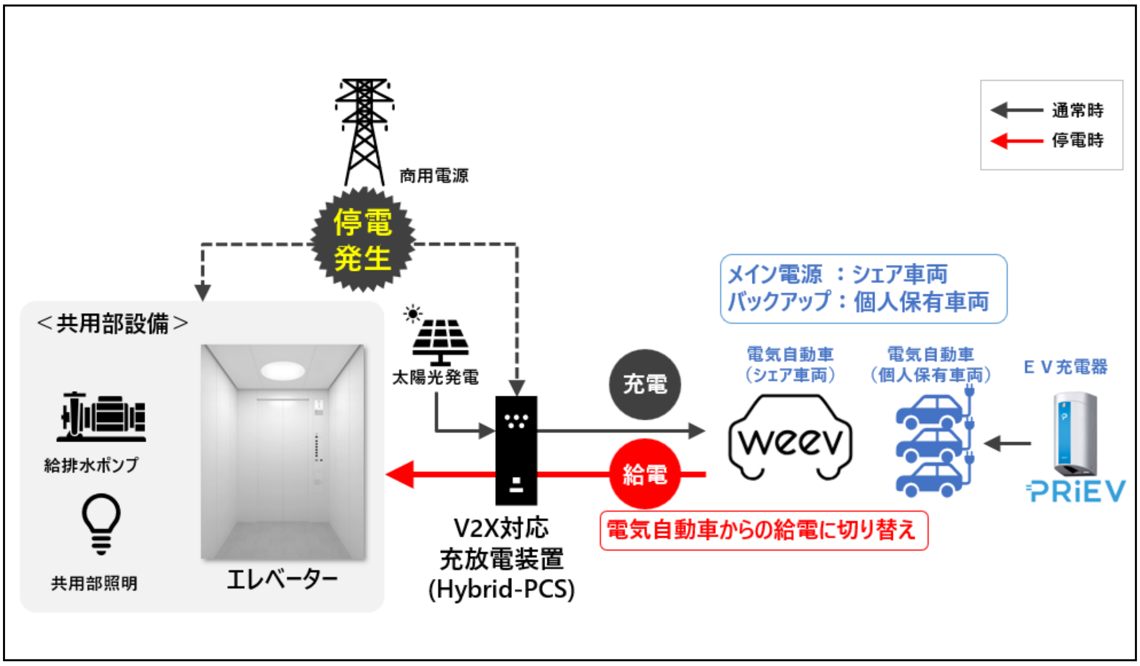
九州電力株式会社(本店：福岡市中央区、代表取締役社長執行役員:西山 勝、以下「九州電力」)と株式会社日立ビルシステム(本社：東京都千代田区、代表取締役 取締役社長:山本 武志、以下「日立ビルシステム」、〔株式会社日立製作所コネクティブインダストリーズセクター所属〕)は、このたび、電気自動車(以下、EV)の普及促進を目的として、両社が保有するサービス・ソリューションを連携し、共同してお客さまへのご提案および情報発信に取り組むことを目的とした業務提携契約を締結しました。

本提携により、九州電力が展開するマンション入居者専用の EV シェアリングサービス「weev(ウィーブ)」および集合住宅向け EV 充電サービス「PRiEV(プライブ)」、日立ビルシステムが提供する V2X[*1] システム「Hybrid-PCS」を組み合わせたパッケージサービスの提供が可能となります。

本サービスでは、「weev」のシェアリング車両と「Hybrid-PCS」を接続し、災害時や停電時にはこれらの車両からエレベーターなどのマンション共用部設備への給電を可能とします。また、「PRiEV」を通じて、各入居者の EV 保有率向上を図るとともに、シェアリング車両のバックアップとして、入居者が保有する EV からの給電も可能となります。また、デジタライズドアセットである V2X システムおよびエレベーターなどのビル設備から生成されるデータを活用し、Lumada 3.0[*2] を体現する日立グループのデジタルサービス「HMAX for Buildings : BuilMirai(ビルミライ)」[*3] を通じて、ビルの省エネなどの新しい価値の提供が可能になります。

今後、両社のチャネルを通じてお客さまにご提案・情報発信することで、EV を起点としたマンション向けエネルギーソリューションの提供を推進します。また、本取り組みを通じ、マンション入居者の快適で豊かな EV ライフの実現、レジリエンスの向上とグリーン(環境)対応による安心・快適な生活空間の提供を推進し、災害に強く、地球環境にも配慮した持続可能な社会の実現に貢献します。

*1 Vehicle to X の略。自動車とさまざまな機器やインフラをつなぎ、電気自動車と住宅・ビル・電力網などの間で電力の相互供給を可能にする技術。
*2 顧客のデータから価値を創出し、デジタルイノベーションを加速するための、日立の先進的なデジタル技術を活用したソリューション・サービス・テクノロジーの総称。
*3 ビル設備やその保守を担うフロントラインワーカー、そしてビルを利用される方々をつなぎ、機器や人々の活動から得られるデータを活用することで、ビルのオペレーション・メンテナンス効率、エネルギー効率だけでなく、ビルの居住者、オフィスワーカー、来訪者といったビルに集う人々のウェルビーイングを向上させる日立のデジタルサービス。



パッケージサービス概要

「weev」について

九州電力が提供する、安心・安全で利便性の高いマンション入居者専用の EV シェアリングサービスです。2020 年度から全国展開を進めており、多くのお客さまから好評をいただいています。2024 年 10 月からは、会員登録により誰でも利用可能なパブリック EV シェアリングサービス「weev＋(ウィーブプラス)」を開始し、近隣居住者を含む幅広い層へサービスを提供しています。

詳細は「weev」ホームページ(https://www.weev.jp/)を参照ください。

「PRiEV」について

九州電力が提供する、集合住宅向け EV 充電サービスで、各駐車区画に個人専用の EV 充電器を設置し、入居者が自宅でいつでも充電できる環境を提供します。2023 年 1 月からサービスの提供を開始し、首都圏、関西圏(一部県のみ)、中部圏(一部県のみ)、九州の集合住宅において充電サービスを提供しています。また、九州エリアにおける本サービスの電気を再生可能エネルギー由来とし、環境配慮型の集合住宅開発を、より一層支援しています。

詳細は「PRiEV」ホームページ(https://priev.jp/)を参照ください。

「Hybrid-PCS」について

日立ビルシステムが提供する、EV からの給電によりエレベーターなどのビル設備の継続利用を可能にする V2X システムで、2023 年 7 月から販売を開始。その後、データドリブンな運用で太陽光発電や充放電の最適制御を可能にするエネルギーマネジメントシステムを開発し、施設価値の最大化に向け進化を加速しています。

詳細は「Hybrid-PCS」ホームページ(https://www.hbs.co.jp/products/v2x/)を参照ください。

日立ビルシステムが所属する、日立のコネクティブインダストリーズ(以下、CI)セクターでは、プロダクトの豊富なインストールベース(デジタライズドアセット)のデータにドメインナレッジと先進 AI を組み合わせたデジタルサービス「HMAX Industry」を、成長産業へ水平展開する「Integrated Industry Automation」に注力しています。日立ビルシステムは CI セクターの一員として、Lumada 3.0 を体現する HMAX for Buildings : BuilMirai の提供を通じて、フロントラインワーカーの現場を革新するとともに、人々のウェルビーイングの向上に貢献します。

お問い合わせ先

株式会社日立ビルシステム
カスタマーサポートセンター
0120-7838-99(フリーダイヤル)

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。